

WTO・アジア経済研究所共催シンポジウム (2011.10.19)

「付加価値貿易で見る新たな試み：自由貿易と貿易ルールへの貢献」

パネルディスカッション用 メモ

小島 明

(日本経済研究センター研究顧問)

- 1, 大震災後の日本企業の海外市場戦略の調整
地震、津波、福島原発事故と電力不足が重なった「複合被害」「複合危機」であり、円高も加わり、企業は経営戦略を点検。2011年3月に前月比マイナス15%強と過去最大の落ち込みを見せた鉱工業生産も震災前の水準を回復、マクロ経済は「回復」。しかし企業経営の面で重要な構造的な変化。その方向は中国をはじめアジア地域への生産移転であり、アジア経済全体としては域内相互依存の深化を意味するが、日本の国民経済は空洞化の懸念あり。
- 2, サプライチェーンの寸断で代替調達先を検討しだした海外企業
被災地の東北と北関東は日本の「ものづくり」の一大拠点。自動車、電機など組み立て型メーカーを支える基幹部品、素材産業、製造機会産業の「集積」地。被災によるサプライチェーンの分断で特に自動車の生産が激減、北米、中国でも部品供給が途絶え、一時大幅な生産削減。東北地域の産業集積の存在感が実感された。被災した部品・素材メーカーの生産力復旧は急ピッチで進み、現場力の強さも示した。しかし、日本企業が海外での代替生産を加速し、外国企業も「ジャパン・リスク」を重視し日本に限定せず世界的な視野で代替調達先を検討。サプライチェーンを単に「復旧」するだけでなくさらに強化しなければ「ジャパン・リスク」回避が止まらない。

(神戸港のケース＝阪神大震災で壊滅的な被害を受けた神戸港の修復は2年を要し、その間、国際ハブ機能は釜山、上海、高雄などに移り、神戸港のはての地位を失ったまま。「そうした運命を避けるには、被災地、さらに電力不足の影響が深刻な関東においても、製造業を一刻も早く回復させる迅速な対応が不可決。遅れば、日本企業による海外での生産代替、海外企業の代替調達が本格化しかねず、需要が元に戻らず、日本の製造業全体の集積力(生産性と創造性の向上)が失われかねない」(藤田昌久 RIETI 所長)。

- 3, 「3年以内に海外移転」が4割＝日本経済新聞社7月14日集計、「社長100人アンケート」(国内主要企業、今回は140社のトップから回答)によると、39.3%(55社)が「国内制度や経営環境が現状のままなら、何らかの機能を海外に移転せざるを得なくなる」。海外シフトの対象は「主力ではない生産拠点」20.0%、「一部の研究開発拠点」17.1%。「一部の本社機能」「主力の生産拠点」ともに10%台。
- 4, 経済産業省調査＝震災後、主要国内メーカーの7割が「部品供給元の海外移転が加速する可能性がある」と回答。
- 5, 円高、電力危機、将来の電力値上げと企業経営
- ・パナソニック＝リチウムイオン電池で、国内大型投資は見送り、中国での生産を拡大、中国比率を現在の1－2割から、2－4年後には5割程度へ。北京、無錫に続く3箇所目の工場を2012年4月完成めざし蘇州で建設中。国内8箇所の民生用リチウム電池生産のうちすでに守口(大阪府)、洲本(兵庫)工場で生産停止、京都工場は閉鎖。
 - ・三菱マテリアル＝今後3年間で計画している1420億円の新規投資のうち、6割が海外。円高がさらに進むようなら、海外投資がさらに加速も。
 - ・トヨタ自動車＝ハイブリッド車用モーターなど基幹部品を2013年にも中国で生産へ。
 - ・東芝＝インド、インドネシア、ベトナムの3国で液晶テレビをの開発へ。デザイン拠点置き、2011年10月から現地仕様の製品を企画、2012年以降は設計やソフトウェア開発も。
 - ・日立製作所＝今秋インドに研究所設立。先進的なIT技術を取り込み、インフラ系の新技術の開発を狙う。研究所は中国には1999年、欧米は1980年代に設けた。研究者3000人の95%は国内だが、将来は国外、国内半々を目指す。
 - ・ブリジストン・タイヤ・インドネシア＝ジャカルタ郊外の工場で合成ゴム加工用の薬品の調達先を日本から中国に切り替える方針。
 - ・中国BYD(電機・自動車大手)＝携帯電話生産に使う日本製の半導体メモリーやコンデンサーの調達を、日本製以外の部品に代替。
- 6, 各国から海外移転の誘い。
経済産業省調査(円相場最高値をつけたのを受け8月22－26日、大手製造業61社を調査)＝諸外国から海外進出への誘致を受けた企業18%。うち中国からが3社、タイ、シンガポールなどその他アジアが4社。円高による収益への影響は、1ドル＝76円が半年以上続いた場合

「前年比20%以上の営業減益」32%。現状の対策は「生産・研究開発拠点の海外移転」23%。1ドル=76円が半年以上継続した場合には「海外移転」46%、「原材料の海外調達拡大」も9%増える。

7, 「立地競争力」

1991年はソ連が崩壊し、冷戦終戦。世界中が市場経済化、外国資本誘致の大競争。日本はバブル景気崩壊で、以後長い経済停滞と内向き、消極思考。結果としてアジア地域、アジア太平洋地域の統合プロセスを積極的、戦略的に主導できず。個々の企業が生き残りのため生産海外移転。世界が戦略的に「対内」直接投資拡大を目指し、成果をあげる中、日本は政府の戦略は弱く、個々の企業の行動の結果、「対外」直接投資ばかりで「対内」直接投資が極端に少ない。

GDPに対する「対内」直接投資の比率は日本3.9%、米国16.2%、ドイツ29.0%、韓国12.1%。近年(2008年ころから)、日本への外資系企業の新規参入が撤退数を下回る。海外企業からみた日本の事業環境としての魅力度は近年急速に低下、2009年調査ではアジア地域統括拠点や研究開発拠点といった日本が従来競争優位を有していた「拠点機能」でも首位から転落(2011年通商白書)。

経団連の政策提言「成長戦略2011」は「国内事業環境が大震災後一層悪化、かつてない空洞化の危機に直面している」と指摘し、「国際的な立地競争力の強化」を求める。

8, 長期的な課題=アジアなど成長経済のダイナミズムを取り込み、かつ国内で高付加価値の新しい技術、商品がダイナミックに創造されるシステムを確立する。そのために、必要な制度・慣行の改革と真のグローバル化を目指した日本の開国。

・致命的なFTAやTPPへの取り組みの遅れ。貿易額占めるFTA対処国(交渉中も含む)の比率は2009年実績で36%。韓国の61%、EU(域内貿易を除く)の46%と比べ、“周回遅れ”が顕著。

・「貿易立国」日本の貿易依存度は国際平均以下の皮肉=2009年の貿易依存度(実質貿易額/実質GDP)は日本23%、世界全体57%、米国27%、中国70%、インド45%、ASEANプラス6が48%、NAFTA32%。双方向の投資が少なく、純輸出は多く輸入が少ない。

・FTAやTPPは輸出市場の拡大に寄与するだけでなく、輸入、対内投資を通じて国内市場での競争を促し、国内経済を活性化させる効果がある。グローバル化に反対する農業関係者が多いが、①農業総産出額は1985年の11.63兆円がピークで以後減少を続け2009年には8.0

5兆円に。20年間で3.5兆円も落ちこんだ。徹底的に保護しても衰退傾向になるのは政策、制度そのものに問題がありそう②農業就業人口260万人のうち農業専業は40万戸、兼業の殆どが製造業で働く、その製造業が減少、衰退の危機に直面。

・海外生産移転するのも個別企業の合理的な経営判断であり、人為的に止めることはできない。海外移転が起こることを前提に国内に新たな企業が起り、新たな技術・商品、さらに新たな産業が創造されるダイナミズムを確保する政策が肝要。

・韓国企業が急速に技術水準を高めている。日本技術の真似に過ぎないとの認識は捨てる必要がある。中国も世界中からの投資を受け入れながら独自技術を確保すべく努力を強化している。インドのIT人材の活用も積極的で日本に消極主義と自前主義が目立つ。

・付加価値貿易でも日本からの生産移転が当初に企業内貿易中心の経営から中国市場をターゲットとしての基幹部品、製品の移転、研究開発部門の移転が増える状況になっている。その結果、国民経済ベースで中国経済における付加価値創造が促される。

Table 3. Ease of starting and closing a business in OECD countries

	Starting a business					Closing a business
	World rank	Procedures (number)	Time (days)	Cost (% of income per capita)	Minimum capital (% of income per capita)	World rank
New Zealand	1	1	1	0.4	0.0	16
Australia	2	2	2	0.7	0.0	12
Canada	3	1	5	0.4	0.0	3
United States	9	6	6	1.4	0.0	14
Ireland	11	4	13	0.4	0.0	9
United Kingdom	17	6	13	0.7	0.0	7
France	21	5	7	0.9	0.0	44
Denmark	27	4	6	0.0	26.0	5
Slovenia	28	2	6	0.0	45.0	38
Iceland	29	5	5	2.3	12.0	17
Belgium	31	3	4	5.4	19.6	8
Finland	32	3	14	1.1	7.9	6
Norway	33	5	7	1.8	20.0	4
Hungary	35	4	4	8.2	10.2	62
Israel	36	5	34	4.3	0.0	40
Estonia	37	5	7	1.9	25.7	70
Sweden	39	3	15	0.6	14.7	18
Portugal	59	6	6	6.5	34.1	21
Korea	60	8	14	14.7	0.0	13
Chile	62	8	22	6.8	0.0	91
Turkey	63	6	6	17.2	9.9	115
Mexico	67	6	9	12.3	9.2	23
Italy	68	6	6	18.5	10.1	30
Slovak Republic	68	6	16	1.9	22.2	33
Netherlands	71	6	8	5.7	52.4	11
Luxembourg	77	6	19	2.1	23.6	45
Switzerland	80	6	20	2.1	27.2	41
Germany	88	9	15	4.8	0.0	35
Japan	98	8	23	7.5	0.0	1
Poland	113	6	32	17.5	14.7	81
Austria	125	8	28	5.2	53.1	20
Czech Republic	130	9	20	9.3	30.9	32
Spain	147	10	47	15.1	13.5	19
Greece	149	15	19	20.7	22.3	49
Average		5.7	13.5	5.8	14.8	

Source: World Bank (2010), *Doing Business 2011*.

Table 3: The Global Competitiveness Index 2011–2012 rankings and 2010–2011 comparisons

Country/Economy	GCI 2011–2012		GCI 2011–2012 rank among 2010 countries	GCI 2010–2011 rank	Country/Economy	GCI 2011–2012		GCI 2011–2012 rank among 2010 countries	GCI 2010–2011 rank
	Rank/142	Score				Rank/142	Score		
Switzerland	1	5.74	1	1	Kazakhstan	72	4.18	72	72
Singapore	2	5.63	2	3	Morocco	73	4.16	73	75
Sweden	3	5.61	3	2	Bulgaria	74	4.15	74	71
Finland	4	5.47	4	7	Philippines	75	4.08	75	85
United States	5	5.43	5	4	Croatia	76	4.08	76	77
Germany	6	5.41	6	5	Romania	77	4.08	77	67
Netherlands	7	5.41	7	8	Albania	78	4.06	78	80
Denmark	8	5.40	8	9	Macedonia, FYR	79	4.05	79	79
Japan	9	5.40	9	6	Botswana	80	4.05	80	76
United Kingdom	10	5.38	10	12	Trinidad and Tobago	81	4.00	81	84
Hong Kong SAR	11	5.36	11	11	Ukraine	82	4.00	82	89
Canada	12	5.33	12	10	Namibia	83	4.00	83	74
Taiwan, China	13	5.26	13	13	Guatemala	84	4.00	84	78
Qatar	14	5.24	14	17	Argentina	85	3.99	85	87
Belgium	15	5.20	15	19	Honduras	86	3.98	86	91
Norway	16	5.18	16	14	Algeria	87	3.96	87	86
Saudi Arabia	17	5.17	17	21	Georgia	88	3.95	88	93
France	18	5.14	18	15	Lebanon	89	3.95	89	92
Austria	19	5.14	19	18	Greece	90	3.92	90	83
Australia	20	5.11	20	16	El Salvador	91	3.89	91	82
Malaysia	21	5.08	21	26	Armenia	92	3.89	92	98
Israel	22	5.07	22	24	Moldova	93	3.89	93	94
Luxembourg	23	5.03	23	20	Egypt	94	3.88	94	81
Korea, Rep.	24	5.02	24	22	Serbia	95	3.88	95	96
New Zealand	25	4.93	25	23	Mongolia	96	3.86	96	99
China	26	4.90	26	27	Cambodia	97	3.85	97	109
United Arab Emirates	27	4.89	27	25	Syria	98	3.85	98	97
Brunei Darussalam	28	4.78	28	28	Gambia, The	99	3.84	99	90
Ireland	29	4.77	29	29	Rosnia and Herzegovina	100	3.83	100	102
Iceland	30	4.75	30	31	Ecuador	101	3.82	101	105
Chile	31	4.70	31	30	Kenya	102	3.82	102	106
Oman	32	4.64	32	34	Bolivia	103	3.82	103	108
Estonia	33	4.62	33	33	Benin	104	3.78	104	103
Kuwait	34	4.62	34	35	Tajikistan	105	3.77	105	116
Puerto Rico	35	4.58	35	41	Ethiopia	106	3.76	106	119
Spain	36	4.54	36	42	Jamaica	107	3.76	107	95
Bahrain	37	4.54	37	37	Bangladesh	108	3.73	108	107
Czech Republic	38	4.52	38	36	Guyana	109	3.73	109	110
Thailand	39	4.52	39	39	Dominican Republic	110	3.73	110	101
Tunisia	40	4.47	40	22	Senegal	111	3.70	111	104
Poland	41	4.46	41	39	Suriname	112	3.67	n/a	n/a
Barbados	42	4.44	42	43	Zambia	113	3.67	112	115
Italy	43	4.43	43	48	Ghana	114	3.65	113	114
Lithuania	44	4.41	44	47	Nicaragua	115	3.61	114	112
Portugal	45	4.40	45	46	Cameroon	116	3.61	115	111
Indonesia	46	4.36	46	44	Malawi	117	3.58	116	125
Cyprus	47	4.36	47	40	Pakistan	118	3.58	117	123
Hungary	48	4.36	48	52	Cape Verde	119	3.56	118	117
Panama	49	4.35	49	53	Tanzania	120	3.56	119	113
South Africa	50	4.34	50	54	Uganda	121	3.56	120	118
Malta	51	4.33	51	50	Paraguay	122	3.53	121	120
Sri Lanka	52	4.33	52	62	Belize	123	3.52	n/a	n/a
Brazil	53	4.32	53	58	Venezuela	124	3.51	122	122
Mauritius	54	4.31	54	55	Nepal	125	3.47	123	130
Azerbaijan	55	4.31	55	57	Kyrgyz Republic	126	3.45	124	121
India	56	4.30	56	51	Nigeria	127	3.45	125	127
Slovenia	57	4.30	57	45	Mali	128	3.39	126	132
Mexico	58	4.29	58	66	Côte d'Ivoire	129	3.37	127	129
Turkey	59	4.28	59	61	Madagascar	130	3.36	128	124
Montenegro	60	4.27	60	49	Timor-Leste	131	3.35	129	133
Costa Rica	61	4.27	61	56	Zimbabwe	132	3.33	130	136
Iran, Islamic Rep.	62	4.26	62	69	Mozambique	133	3.31	131	131
Uruguay	63	4.25	63	64	Swaziland	134	3.30	132	126
Latvia	64	4.24	64	70	Lesotho	135	3.26	133	128
Vietnam	65	4.24	65	59	Burkina Faso	136	3.25	134	134
Russian Federation	66	4.21	66	63	Mauritania	137	3.20	135	135
Peru	67	4.21	67	73	Yemen	138	3.06	n/a	n/a
Colombia	68	4.20	68	68	Angola	139	2.96	136	138
Slovak Republic	69	4.19	69	60	Burundi	140	2.95	137	137
Rwanda	70	4.18	70	80	Yemen	141	2.90	n/a	n/a
Jordan	71	4.19	71	65	Chad	142	2.87	138	139